

心に響く音声浴の世界へ

出演者プロフィール

プログラム

【第一部】

水色のワルツ	藤浦 洸作詞 高木東六作曲	山岡周子
宵待草	竹久夢二作詞 多忠 亮作曲	ク
群青の海	宮崎義敬作詞 岩崎大輔作曲	ク
やさしいお母さま	稲穂雅己作詞 海沼 実作曲	村上洋子
七つの子	野口雨情作詞 本居長世作曲	ク
中国地方の子守歌	日本古謡 山田耕筰作曲	ク
鐘が鳴ります	北原白秋作詞 山田耕筰作曲	ク
蘇州夜曲	西條八十作詞 服部良一作曲	山岡周子
カチューシャ	島村抱月 相馬御風 作詞 中山晋平作曲	ク

トーク 作詞裏ばなし 宮崎義敬

【第二部】

花嫁人形	杉山長谷夫作曲 成瀬和子編曲	成瀬和子
さくらさくら	日本古謡 成瀬和子編曲	ク
ウィーンわが夢の街	ゾーティンスキー作曲	村上洋子
カデイスの娘	ドリーブ作曲	山岡周子
マリュー愛のことばを	ビッグショ作曲	村上洋子
ヴァリアの歌	レハール作曲	山岡周子
オペラ蝶々夫人より		
「ある晴れた日に」「かわいい坊や」	ブッチーニ作曲	村上洋子
愛のことば	セラート作曲	山岡周子

ソプラノ

村上洋子(むらかみようこ)

東京音楽大学卒業、同研究科修士、1994年～96年イタリアのミラノにて研鑽を積む。

『フィガロの結婚』のスザンナ、『チャルダッシュの女王』のシルヴェア、『イル・トロヴァトーレ』のイネス、その他多くのオペラに出演。宗教曲はCDurミサ、グロリア、戴冠ミサ、カルミナブラーナ等のソロ、ミュージカルは、BiGRiver.Carmen等幅広く活躍。

2003年、演奏会工房の100曲リクエストに出演、同年10月、日生劇場40周年記念オペラ『ジャンニ・スキッキ』チェスカ出演、2004年新宿都庁展望室サロンコンサート出演。

音楽療法に興味を持ち病院で演奏したり、幼稚園等で演奏している二期会ではイタリア歌曲研究会会員として、又代表を務める声楽家のグループ、ストロベリーハーツの一員としても研究、活動が続けている。二期会会員。



ソプラノ

山岡周子(やまおかしゅうこ)

国立音楽大学声楽科卒。

オペラコンサートで神奈川フィルハーモニー、東京フィルハーモニーと共演。カザルスホールにて「桐の花」を歌う。莊村清志氏とクリスマスコンサート共演。「周子ソプラノコンサート」と称してリサイタル活動が続ける。アメリカンクラブにて「琥珀色の夕暮れにうたう」、紀尾井ホールにて「紫陽花色の夕暮れにうたう」、銀座王子ホールにて「銀色の夕暮れにうたう」、庭園美術館にて「雨の落葉松によせて」を開催。

都留市文化ホールにて歌の花東チャリティーコンサートに出演。カスケードホールにて日本歌曲を演奏、1997年より4年連続で「午後のコンサート」に出演。

多方面にわたりボランティア活動を行っている。



ピアノ

成瀬和子(なるせかずこ)

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。

ピアノを平沢美知、平沢一博、井上久の各氏に師事。

在学中より国立音楽大学第一研究部門、および同大学重唱伴奏者として努める。

1985年より1年半渡米し、イェール大学音楽大学院教授ワード・ドゥビニー氏に師事し、研鑽を積む。帰国後、ソリストとの共演を日本各地で行っている。一方で、編曲を手掛け、活動の場を広げている。

近年では、心の教育を考える女性の会主催による“金子みすゞコンサート”を各地で演奏。また海外では、アメリカ、コロラド州コロラド大学にて演奏を行う。

久城理絵子主宰コンセール・デ・コンパニオン会員。

安西愛子杉の子こども会、同音楽研究所講師。





心に響く 音声浴の世界へ

鎮守の森コンサート2006

2006.10.12
遠石会館

主催／鎮守の森コンサート実行委員会・遠石八幡宮

群青の海

作詞 宮崎義敬
作曲・編曲 岩崎大輔

一 波路はるかに 与那国の
島を訪ねし 若き日よ

われに想いのあることを
知りつ去りし 人ゆえに

二 クバの葉陰に身を寄せて

ティンダ・ハナタに われを待ち
親の希いに背けぬと
泣いて語りし 月の夜

三 サンヌ台に佇みて

波の打ち寄す 立神に
結ばぬ恋を嘆きつ
東崎へと さまよひぬ

四 ナンタ浜辺を 去り難く

砂に染み入る 悲しみを
癒すがごとく 果てしなき
群青の海 輝きぬ

いっしかに — 歌集「寒椿」より —

作詞 作曲

福山静子 松永智恵美

いっしかに遠ざける 乙女の日
思い出よと 白桃の花